

# めぶき東アジアレポート

## MEBUKI EAST ASIA REPORT

Shanghai / Hong Kong / Taiwan

2020年10月号

◇ 【 香港通信 】	日本から香港への入境体験記	1
◇ 【 上海通信 】	「FBC 広東 2020 ものづくり商談会 in 南海」	3
◇ 【 ニューストピックス 】	2020年8~9月の動き	4
◇ 【 東アジア駐在員コラム 】	食べ残し禁止令	6
◇ 【 株式市場・為替情報 】		7
◇ 【 めぶき FG アジアネットワークのご紹介 】		8
◇ 【 めぶき FG イベント情報 】		10

### 常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路 2201 号  
上海国際貿易中心 1901 室  
TEL : +86-21-6209-0258  
E-mail : joyosh@uninet.org

### 足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway  
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK  
TEL : +852-2251-9475  
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。

発行元：常陽銀行市場国際部



足利銀行



## 香 港 通 信

### － 日本から香港への入境体験記 －

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、世界各国は他国からの入国者の制限を行い、水際での対策を行っています。香港においても、他地域からの入境が制限され、入境時には検疫と隔離が義務化されるなど厳格な措置が取られています。本稿では、駐在員家族の実体験に基づき、入境時の様子について解説いたします。

#### 1. 香港入境規制

##### (1) 入境可能なステータス

3月25日以降、空路での香港入境は香港居住者のみに制限されています。この香港居住者とは、香港人、香港永住権保有者のほか、商務査証や家族滞在査証等のビザを保有する外国人も含まれます。

##### (2) 検疫・隔離義務と罰則

入境者は、空港到着後すぐにPCR検査を受ける必要があります。検査結果が陽性だった場合はそのまま入院となり、陰性の場合は自身で自宅または滞在先まで向かい、そこで14日間の強制隔離を行う必要があります。これら政府の指示に従わない場合には、最大で25,000香港ドル（約35万円）の罰金または6ヶ月の禁固刑を科されることになります。

#### 2. 日本から香港への移動時の流れと様子

##### (1) 日本出国時（成田空港）

渡航日は8月初旬であり、GOTOキャンペーン期間中だったことから国内線は比較的搭乗者が回復していたようですが、成田空港の国際線ターミナルは搭乗客も少なく、ガラんとした雰囲気でした。免税店やレストランもほぼ休業となっていたほか、例年であれば、夏休みシーズンでバカンスへの期待に満ちた観光客が列をなしているはずのチェックイン・カウンター周辺も、ビジネス客が若干見られる程度といった寂しい状態でした。

##### (2) 航空機内

香港行きの航空機は、JAL・ANAがそれぞれ週2便・週1便の運航頻度と極めて限定的な飛行スケジュールとなっていました。香港空港から他地域への乗り継ぎが制限されていたこともあり、乗客は10名程度と非常に閑散とした状態でした。乗客が少なかったことからソーシャルディスタンスは保たれたほか、機内では殆どの乗客がマスク等を着用して感染拡大の予防に努めていました。また、搭乗前にQRコードを渡され、発熱や咳等の健康状態の申告をウェブサイト上で登録するように求められました。香港入境審査時に、この登録の有無を確認されるため、完了画面のスクリーンショットを保存しておくことをおすすめします。

### (3) 香港入境時

空港内は、乗客を確実に入国手続・検疫センターに向かわせるため、専用通路になるよう仕切りが設けられていました。各コーナーにはパーテーションで分岐は無くっており、案内に従って歩くことで迷うことなく入国手続が出来ました。手続時には隔離期間中

【写真1】リストバンド 左4月時点、右8月時点（小型化している）



に使用する政府指定のスマホアプリのダウンロードを求められたほか、入境者だと分かるよう「リストバンド」を装着されました。このリストバンド【写真1】を着けたまま外出し、目撃した市民から通報され、逮捕された事例なども発生しています。

### (4) 強制検疫と政府指定施設での宿泊

空港での入境審査を経た後、検体受付センターまでシャトルバスで直行しました。検疫センターでは整理番号を付与され待たされますが、感染防止の観点から十分な間隔を与えられていました。検査終了まで6時間程度待機した後、再びシャトルバスで政府指定のホテルに誘導され、そこに宿泊することになりました。ホテルでは室外に出ることは禁じられていますが、夕食・朝食【写真2】が支給され宿泊代は無料でした。翌日、検査結果で陰性が確認され、正午頃に帰宅が許されました。



【写真2】ホテルで提供された夕食

### (5) 強制自宅隔離

自宅到着後も14日間は自宅隔離が強制されます。まずは、政府の事前案内に従い、入境手続時にダウンロードしたスマホアプリを起動し、自宅内を1分間で1周します。前述のリストバンドとアプリでGPSが機能し、政府が行動範囲を特定しているようです。このGPSによる監視があるため、自宅隔離中はゴミ捨てなども含め、一切外出出来ません。9日目には、事前に配布されたキットで取得した検体を所定の場所へ提出し、陰性が確認された後にアプリを通じて強制隔離の終了予定日が通知されました。

## 3. まとめ

通常時と異なり、強制検疫が行われる状況下での海外渡航となるため、言語の面も含めて不安があると思いますが、香港空港や検疫施設でのスタッフの対応が手慣れているため、渡航経験者の前例等の予備知識があればスムーズに渡航出来ると思います。

当地の規制や渡航に関する情報についてご照会等がございましたら、お気軽にご相談ください。

(足利銀行香港駐在員事務所 所長 阿部真人)

## 上海通信

### －「FBC 広東 2020 ものづくり商談会 in 南海」－

めぶき FG では、中国における販路開拓・部材調達先の拡大支援を目的とした各種商談会やセミナーなどを定期的に行っています。9月23～24日に広東省佛山市で行われた「FBC 広東 2020 ものづくり商談会 in 南海」の概要と結果を報告いたします。

#### 1. 「FBC 広東 2020 ものづくり商談会 in 南海」開催概要

開催期間	2020年9月23日(水)～24日(木)
会場	南海樵山文化中心(広東省佛山市南海区開發区大道)
商談形式	事前予約商談および展示ブース内での来場者面談
主催	ファクトリーネットワークチャイナ、広東省佛山市南海区
共催	当 FG ほか地方銀行 5 行、地方自治体関連 5 団体など
出展・来場者数	出展企業 140 社、来場者 約 2,800 名
商談件数	商談件数 約 5,500 件
特徴	自動車を中心にした華南地域最大級のものづくり商談会

#### 2. 商談会場における新型コロナ対策

本商談会は当社が中国で共催するイベントとして新型コロナの発生以降では初の開催であり、下記の対策を厳格に実施することで感染防止を徹底していました。

- ・会場入口での健康コード確認、体温測定
- ・会場内の通路、トイレ、飲食エリア等における 1 日 2 回以上の消毒作業
- ・入場者数を定員の 50%以内に制限



【商談会場の様子】



【ご商談の様子】

めぶき FG では今後も商談会やセミナーの開催など、各種情報・サービスの提供を通じてお客様の海外事業展開を支援してまいります。

(常陽銀行上海駐在員事務所 首席駐在員 菊池賢司)

## ニューストピックス

### ○経済

- ・ 7月の香港消費者物価、2.3%下落＝統計局（8/21）
- ・ 7月の香港輸出、3.0%減＝1～7月は6.3%減＝統計局（8/27）
- ・ 中国上場企業、1～6月は18.2%減益＝新型コロナで（9/1）
- ・ 香港、7月の小売売上高、23.1%減＝統計局（9/2）
- ・ 香港、GDP、通年8%マイナスの見通し＝米ムーディーズ（9/4）
- ・ 中国、分譲不動産成約件数、1.5%減＝旺盛な需要回復見込めず（9/7）
- ・ 8月の中国輸出9.5%増＝対米黒字は高止まり（9/8）
- ・ 8月の台湾輸出、8.3%増＝過去最高、半導体と電子機器好調（9/8）
- ・ 8月の中国消費者物価、2.4%上昇（9/9）
- ・ 中国小売売上高、8カ月ぶりプラス＝コロナ禍からの回復鮮明＝8月（8/15）
- ・ 中国1～8月の発電量と電力消費、ともにプラス転換（9/18）

### ○金融

- ・ 中国、民間貸出金利の法定上限をLPRの4倍に＝大幅引き下げ＝最高裁（8/21）
- ・ 中国国有銀行4～6月期は平均25%減益の見通し＝過去最悪か＝香港紙（8/25）
- ・ アリババ系金融会社が上場申請＝過去最大3兆円調達か＝上海・香港（8/26）
- ・ 中国人民銀、12日間で2兆元超供給＝流動性逼迫に対応（8/27）
- ・ 香港金融管理局、11.6億HKドルの売り介入実施（8/31）
- ・ 中国人民銀、デベロッパの資金調達規制を強化（9/1）
- ・ 8月末の中国外貨準備高、3兆1,646億ドル＝約4年ぶり高水準（9/8）
- ・ 野村、7～9月期の中国成長率見通しを5.2%に上方修正＝通年は2.2%に（9/9）
- ・ SBI、香港撤退を検討＝関西の金融都市構想推進（9/9）
- ・ 8月新規融資は予想上回る1.28兆元、社会融資総量の伸び加速（9/14）
- ・ 8月の対中直接投資、18.7%増＝5カ月連続プラス＝商務省（9/14）
- ・ 台湾中銀、政策金利据え置き＝2回連続で1.125%（9/18）

### ○労務

- ・ 7月の台湾失業率、4.00%＝2カ月ぶり悪化＝行政院統計（8/25）
- ・ 香港、6～8月の失業率、6.1%＝低迷続く＝統計局（9/18）

### ○社会

- ・ 中国洪水や干ばつ、秋の穀物生産懸念（8/24）
- ・ 中国、ワクチン緊急接種開始＝医療従事者らに、実用化急ぐ＝新型コロナ（8/24）
- ・ 希望者全員へのコロナ検査、9月1日開始＝香港政府（8/24）
- ・ 中国と相互に入国規制緩和＝20日からビジネスマン向けに＝インドネシア（8/24）
- ・ 7月の中国豚肉輸入量、過去最高の43万トン＝税関統計（8/24）
- ・ 大連の日中地方都市発展協力モデル区が開業（8/25）
- ・ 1～7月の小麦輸入量、2.6倍に急増＝農家の売り惜しみ拡大＝中国（8/26）

- ・ 中国、ハイテク技術の輸出管理強化=TikTok 売却にも影響 (8/31)
- ・ 成田ー上海にチャーター便=第 1 便、15 日に運行ー上海日本商工クラブ (9/2)
- ・ 入境制限、香港生保業界も直撃 本土客の新規保険料 8 割減 (9/3)
- ・ 台風来襲で中国東北のトウモロコシ大減産か (9/9)
- ・ 25 日から PCR 義務化=日本から中国への渡航者 (9/10)
- ・ 香港企業の雇用意欲、過去 10 年で初のマイナス=10~12 月期ー米調査会社 (9/11)
- ・ 香港政府、公共サービス全面再開へ=15 日から (9/11)
- ・ 広州交易会、来月 15~24 日にオンライン開催=広東省 (9/14)
- ・ 香港、経済対策 3 弾に 240 億 \$ 抛出 政府、過去 2 回より規模縮小 (9/16)
- ・ 中国、ブルセラ菌、3,000 人超感染=ワクチン工場から漏えい (9/17)

### ○商業

- ・ 台湾、再生可能エネルギーの発電量、大幅増=4~6 月期 (8/28)
- ・ 台湾の投資環境、世界 3 位=アジアで首位ー米 BERI (8/31)
- ・ 米、中国半導体最大手も制裁指定か=ファーウェイに続きー報道 (9/7)
- ・ 蘇州で地元日本酒を PR=福岡など 5 県 (9/15)

### ○製造

- ・ 半導体の武漢弘芯、資金ショート of 危機=湖北省 (8/26)
- ・ 中国受注、16 カ月ぶり 180 億円超え=前年比 5 割増ー7 月工作機械統計 (8/28)
- ・ 中国の自動車製造業、1~7 月期はさらに業績改善 (8/31)
- ・ 8 月の中国製造業 PMI、51.0=6 カ月連続節目超えー国家統計局 (8/31)
- ・ 工場建設が活発化=今年上半期、中国からの生産移転でー台湾 (9/1)
- ・ 8 月の PMI、製造業・非製造業とも上昇=統計開始以来の高水準ー台湾 (9/3)
- ・ 香港、8 月香港 PMI、2 カ月連続で悪化 (9/4)
- ・ 上場自動車 22 社、上半期は 7 割が減益か赤字 (9/7)
- ・ 中国自動車販売、今後 5 年は小幅な伸び=業界団体 (9/7)
- ・ 四面楚歌の中国半導体産業、自給自足は可能=レノボ創業者が見解 (9/10)
- ・ 8 月の中国新車販売、11.6%増=自動車市場の復調鮮明に (9/11)
- ・ 1~8 月の中国油圧ショベル販売、19 年実績の 9 割に=景気刺激策が追い風 (9/11)
- ・ 20 年の中国銅スクラップ輸入、前年比 50%減に=業界団体幹部 (9/11)
- ・ 中国の 8 月スマホ出荷、15.6%減=需要低迷続くー政府系機関 (9/11)
- ・ U ターン投資、新たに 250 億円=4 社に優遇策ー台湾 (9/14)
- ・ 米テスラ、中国製「モデル 3」をアジア・欧州向け輸出へ (9/14)

### ○運輸

- ・ 春秋航空、常州ー大阪線を再開=7 日から週 1 便ー江蘇省 (8/4)
- ・ 4~6 月の香港湾貨物取扱量 2.7%減=コンテナは 3.5%減ー統計局 (9/7)
- ・ 8 月の香港旅客数、99.9%減の 4,449 人=観光発展局 (9/16)
- ・ 香港、8 月のコンテナ取扱量、3.1%減=1~8 月は 4.0%減ー港湾局 (9/17)

<出所：時事速報・NNA>

## 東アジア駐在員コラム

### －食べ残し禁止令－

#### 1. 習主席の一言で

8月11日に習近平主席の「飲食の浪費は心が痛む」と語った一言が『食べ残し禁止令』として瞬く間に中国全土を駆け巡り、様々な対策が実施されるなど大きな注目を集めています。

華人社会において食事は、人と人との絆を深めるものとして大変重視されており、伝統的なレストランの会食では10人前後でテーブルを囲み、大皿に盛付けられた一品一品を箸でつつき、乾杯を繰り返すことがお約束です。ホスト役は、多くの酒肴（食事人数+1品が原則）を用意し、ゲスト側も十分に歓待を受けたことを示すため料理を残すことが礼儀とされています。この食習慣も習主席の一言とウィズコロナの環境下で大きく変貌することになるかもしれません。

#### 2. ユニークな対策

『食べ残し禁止令』の報道後、各地で様々な対策が実施されています。それらのうちユニークな事例を紹介します。

##### ●N-1（食事人数-1皿）運動

報道を受け、武漢市の飲食業協会が『N-1（食事人数-1皿）運動』を提唱。中国各地に広がりました。ネットでは、カップルで食事に行っても一皿しか注文ができないと嘆く声があがっています。

##### ●保証金制度

ビュッフェスタイルのあるレストランでは、注文時に保証金100元（約1,600円）を預かり、会計時に食べ残しがないことを確認後、食事代に充当することを発表しました。また取り皿を小さくして、食べ残しを減らす工夫も取り入れています。

##### ●体重別メニュー

湖南省のあるレストランでは、注文前に体重を測り、体重に応じたメニューを提案して食べ残し防止を図っていますが、特に若い女性からは不評のようです。

#### 3. 「食べ残し禁止令」の影響

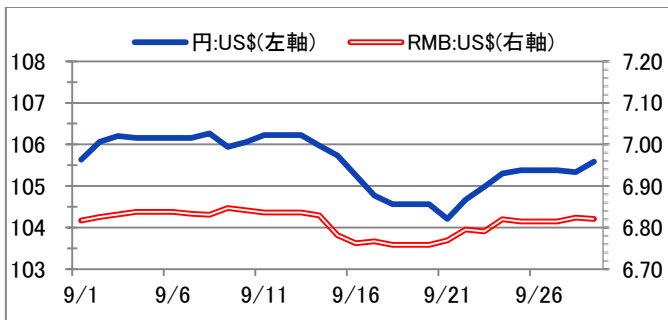
ある調査によれば、中国全体の年間廃棄食材は4,000～5,000万人が1年に消費する量に相当するそうです。今年は、長江流域が広範囲にわたり深刻な水害被害を受け、農作物の収穫量の減少が予測されていることも今回の発言に至った理由の一つとされています。新型コロナで客足の鈍った飲食業界からすると感染防止の観点からも、丸テーブルを囲んで大皿料理をつつきあうといった光景が見られなくなる日が迫っているのかもしれません。

（常陽銀行上海駐在員事務所 首席駐在員 菊池賢司）

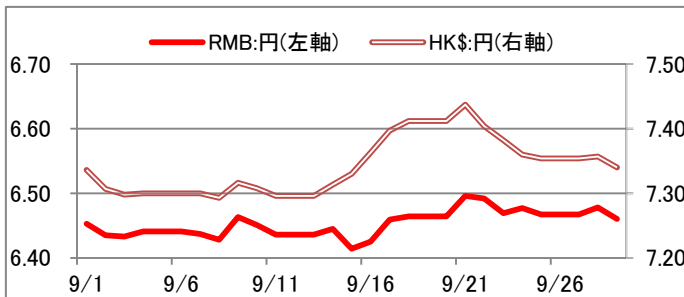
## 株式市場・為替情報

### 1. 為替市場

	月初	高値	安値	月末		月初	高値	安値	月末
円/米ドル	105.64	106.27	104.21	105.59	人民元/100円	6.4530	6.4960	6.4140	6.4600
人民元/米ドル	6.8168	6.8472	6.7587	6.8206	香港ドル/100円	7.3360	7.4370	7.2930	7.3400
香港ドル/米ドル	7.7497	7.7503	7.3160	7.7500	台湾ドル/円	0.2777	0.2782	0.2747	0.2747



出所：中国外貨管理局（人民元）および時事通信参考値（人民元以外）



#### 【為替市場（9月）レビュー】

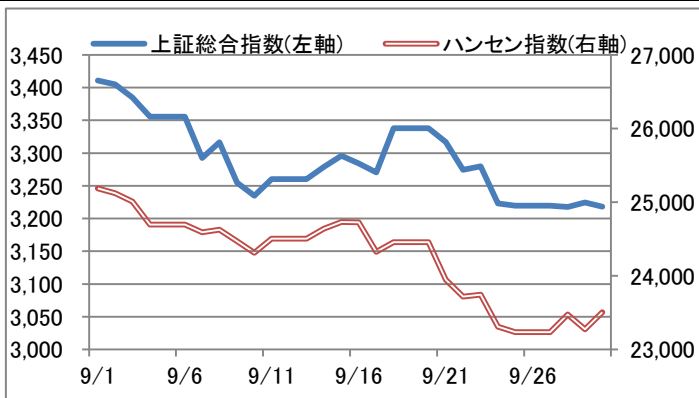
・人民元/米ドル相場は、中国の主要経済指標の良好な結果を受け、9月中旬に6.75台まで人民元高が進行。その後は、欧州でのコロナ感染拡大や米国追加景気対策の協議難航など世界経済への不透明感が高まり、下旬には再び米ドル高の展開となり、6.82台で引けた。

#### 【為替市場（10月）見通し】

・中国の景気回復が人民元の先高観を強める一方で、米国大統領選に向けた不透明感が広がる場合には、米国が中国に対して圧力を強めるとの思惑から、人民元安が進行すると見られる。

### 2. 株式市場

	月初	高値	安値	月末
上海総合指数	3,410.61	3,410.61	3,217.53	3,218.05
香港ハンセン指数	25,184.85	25,184.85	23,235.42	23,506.87
台湾加権指数	12,703.28	12,976.76	12,232.91	12,515.61



出所：各証券取引所

#### 【株式市場（9月）レビュー】

・米中対立激化への警戒感や欧州でのコロナ感染拡大に加え、世界の大手金融機関を舞台にしたマネーロンダリング疑惑でリスク回避姿勢が強まり、上海総合・香港ハンセンともに続落する展開となった。

#### 【株式市場（10月）見通し】

・中国の各経済指標からは景気回復が示されており、上昇余地はあるものの、米中対立、欧州のコロナ感染拡大や米国大統領選に関する不透明感は根強く、神経質な展開が予想される。



## めぶき FG アジアネットワークのご紹介

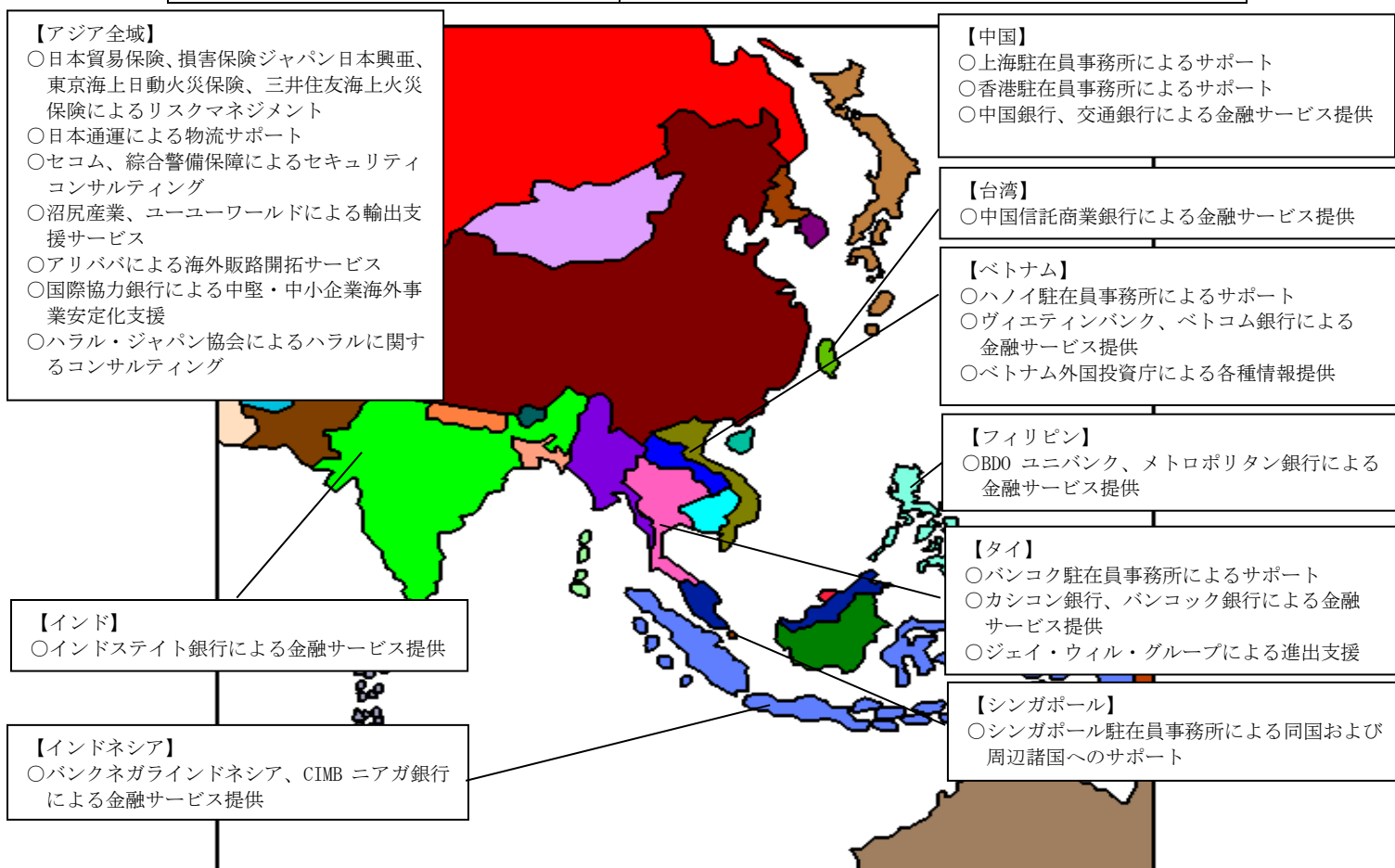
お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

### ◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行 （インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府 ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損保ジャパン日本興亜	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティサービスの提供

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 <a href="tel:+6562256543">TEL:+65-6225-6543</a>
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam <a href="tel:+842432181668">TEL:+84-24-3218-1668</a>
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 <a href="tel:+862162090258">TEL:+86-21-6209-0258</a>
常陽銀行ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 <a href="tel:+13476868420">TEL:+1-347-686-8420</a>
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong <a href="tel:+85222519475">TEL:+852-2251-9475</a>
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No. 2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 <a href="tel:+6622612852">TEL:+66-2-261-2852</a>



## めぶき FG イベント情報

### 【FBC 上海 2020 ものづくり商談会】<募集終了>

日 程	2020 年 11 月 3 日 (火) ～6 日 (金)
開催国	中国 (上海市)
会 場	上海新国際博覧中心
概 要	<p>本商談会は、中国での販路拡大や部材調達を希望する日系ものづくり企業等を対象とする中国最大級の商談会で、約 200 社の出展企業が 4 日間にわたり自社製品等を PR し、約 2 万 5 千名のバイヤー来場を予定しています。</p> <p>出展対象は、自動化・ロボット、自動車関連、電子電機、環境・省エネ、機械設備など製造業全般となっています。</p>
照会先	<p>常陽銀行 上海駐在員事務所 TEL +86-21-6209-0258</p> <p>常陽銀行 市場国際部 国際業務室 各担当者 TEL 029-300-2728～2730</p>